

12月定例議会から

第8回市議会定例会が12月5日から16日までの12日間にわたり開かれました。定例会では、3億319万円の本年度一般会計補正予算案や条例の制定、改正など22議案を議決し、閉会しました。

◆指定管理者の指定

まるかりの里……………久野川管理組合 ※継続
29年3月31日まで(5年)
道の温泉駅かれん…株式会社かれん ※継続
28年3月31日まで(4年)

◆下呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター条例を制定

22年度末で廃止となった県の施設「岐阜県御嶽少年自然の家」を借り受け、新たにレクリエーション施設として運営するための条例

◆一般会計補正予算の概要

- 新クリーンセンター整備事業検討委員会設置経費……………484千円
- 医師招聘事業(下呂温泉病院産婦人科医師2名の招聘経費)……………2,500千円
- プレミアム商品券発行助成……………6,400千円
- 観光戦略強化事業……………5,000千円
- 有害鳥獣捕獲事業……………8,315千円
- 河川排水路補修事業(幸田地内、金山町舟野地内)……………16,309千円
- 「濁河地区」テレビ共同受信施設整備事業……………13,556千円
- 「ひめしゃがの湯」施設改修……………28,072千円
- 市道小坂町大島線道路改良用地買収……………17,640千円
- 菅田小学校校舎耐震補強事業……………22,807千円
- あさぎリススポーツ公園多目的グラウンド排水改良工事費……………3,286千円
- 障がい者自立支援給付費……………21,696千円

下呂市ホームページに 市民活動団体の 紹介コーナーを設けます

掲載希望の団体は、お申し込みください

市では、市民活動に対する市民の理解を深め、活動の活性化を目的として、市ホームページに市民活動団体を紹介するコーナーを設けます。

掲載を希望する団体は、経営管理部地域振興課までお申し込みください。

◆掲載の対象となる団体

多くの市民の福祉向上のため、自主的・自発的に社会貢献活動を行う団体で、次の要件のすべてに該当する団体を対象とします。

なお、共益的互助的な活動や、個人の趣味的な活動を目的とする団体、自治組織、公共的団体については除きます。

- 主たる事務所及び活動が市内であること
- 構成員が5名以上であること
- 明確な代表者がおり、運営方法を規約や会則等で定めていること

◆申請の方法

「下呂市ホームページへの市民活動団体活動情報掲載申請書」を記入の上、関係書類を添えて申請してください。

申請書及び添付書類等詳細な情報は市ホームページまたは次の問い合わせ先で入手してください。

【申請・問合せ先】
経営管理部地域振興課
☎24・2222 内線254
最寄りの振興事務所

□1事業年度以上の活動実績があり、今後も活動が見込まれること

□会計処理が適切であること

□政治、宗教または営利を目的としないこと

□法令等に違反しておらず、公序良俗に反しないこと

下呂で働く。未来のチカラになる。

2012 下呂市就職ガイダンス

- 入場無料
- 入退場自由
- 履歴書不要

- 日時：2月7日(火) 13時～16時
- 会場：星雲会館天慶の間(萩原町萩原)

対象者 一般求職者
Uターン等就職希望者
今春、学生等新卒予定者



主催/下呂市 共催/ハローワーク高山・ハローワーク美濃加茂 後援/岐阜県 問合せ：観光商工部商工課 ☎24-2222 内線155



宝くじ助成で 自治会活動を応援

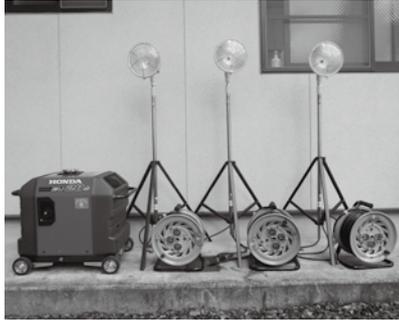
財団法人自治総合センターでは、宝くじの普及と広報を図るため、自治会が取り組むさまざまな活動に対してコミュニティ助成を行っています。

今年度は6地区の自治会での除雪機や災害用資器材の購入にかかる費用助成（一般コミュニティ助成事業）を受けました。

【経営管理部・地域振興課】

◆助成を受けた団体と内容

| 団体 | 助成金額 | 購入台数 |
|---------|-------|------------------------|
| 下呂・東上田区 | 120万円 | 除雪機2台 |
| 萩原・大ヶ洞区 | 150万円 | 除雪機2台 |
| 小坂・門坂区 | 130万円 | 除雪機1台 |
| 馬瀬・堀之内区 | 170万円 | 除雪機1台 |
| 馬瀬・惣島区 | 130万円 | 除雪機1台 |
| 小坂・坂下区 | 40万円 | 発電機1台、投光器3台、ドラム延長コード3台 |



堀之内区が購入した除雪機（写真右）と坂下区が購入した災害用資器材（写真左）



電源立地地域対策交付金事業報告

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の運用の円滑化などを図るため、ダムや発電所等がある市町村が地域活性化を図ることを目的に実施する、公共施設の整備や地域活性化事業等に対して、交付されているものです。

市では、平成23年度にこの交付金（2627万円）を受けて、次の事業を実施しましたのでお知らせします。

事業名と事業費（千円以下を四捨五入・カッコ内は交付金充当額）をご紹介します。
【経営管理部・財政課】



① 指令車整備事業（1台）
220万円（190万円）
配備先：市消防本部南署

② 消防ポンプ自動車購入（1台） 1,868万円（1,597万円）
配備先：萩原方面隊第3分団第1部
〔宮田・大ヶ洞・奥田洞〕

③ 小型動力ポンプ購入事業（4台）
735万円（600万円）

配備先：小坂方面隊第3分団第1部〔赤沼田〕
金山方面隊第4分団第1部第1班〔中原〕
金山方面隊第1分団第2部第1班〔菅田桐洞〕
馬瀬方面隊第3分団第1部〔馬瀬名丸〕

④ 救急モニタ整備事業（1台） 282万円（240万円）
配備先：市消防本部北署

出場

おめでとう (敬称略)

▼第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場【1月5日・東京都】
▼小池政貴（県岐商3年・下呂中出身）
▼第39回マーチングバンド全国大会出場【12月18日・さいたま市】
▼美濃加茂高マーチングバンド部 大前加奈（3年・金山中出身）
黒木美穂（同・下呂中出身）
熊崎真由（2年・金山中出身）

1月の観光PR



◎下呂市観光キャンペーン報告

12月は、名古屋駅で下呂市観光PRを行い、多くの方にお立ち寄りいただきました。

1月も新春早々から観光PRを行います。

1〜3日▼六本木ヒルズのお正月・東京都（下呂市）

15日（日）▼新宿シテイマロン・東京都（下呂市）

新「小坂小学校」の校歌・校章が決定

平成24年4月に小坂地域の湯屋小学校と小坂小学校の統合により誕生する新生「小坂小学校」の校歌と校章が決まりました。校歌と校章は広く公募していたもので、応募作品を小坂地域小学校統合委員会（校歌校章選考委員会）で検討され、次の方の作品に決定しました。

◆校歌

校歌には36作品の応募があり、愛知県岡崎市の石井昭吉さん（67歳）の作品が選ばれました。

石井さんの作品には、ふる

さとに誇りを持ち、大人になつてからも小学校時代を懐かしく思えるようにと、小坂の自然を讃える歌詞でつづられ、「元気に学び、夢を育み、智・徳・体の調和がとれた人になり、社会で活躍してもら

新「小坂小学校」校歌

作詞 石井昭吉

一、水面きらめく 朝六橋に
 明るい笑顔 弾む声
 我ら小坂っ子 元気な子
 心と心を 通わせて
 なかよく みんな 学ぼうよ

二、生命きらめく 清流を
 集めて永遠に 小坂川
 我ら小坂っ子 素直な子
 優しい心を 育て
 理想も高く 歩もうよ

三、緑きらめく 巖立峡に
 希望を歌い そよぐ風
 我ら小坂っ子 伸び行く子
 身体をきたえ たくましく
 夢に向かって はばたこう

※校歌の作曲は小坂町出身の森純一さん（東京フィルハーモニー交響楽団）の妻で作曲家の森和子さんをお願いしています。



新「小坂小学校」の校章

◆校章

校章には54作品の応募があり、北九州市の中本竹識さん（31歳）の作品が選ばれました。

えるように」「校歌を歌うことで、頑張ろうという意欲と一体感が醸成できれば」との思いが込められています。

湯屋小学校と小坂小学校の現在の校章をモチーフにデザイン。新生「小坂小学校」と周囲の自然・風土・歴史をイメージしたもので、中央には「小坂」と「小学校」の漢字の頭文字「小」を配しています。豊かな自然に抱かれた環境の中で、将来の夢や明るい

希望に向かってたくましく成長する児童と学校の姿をシンブルに力強く表現されたとのこと。

【教育委員会教育総務課】



知信

★医療救護訓練を実施
 市では市医師会や市消防本部などと11月24日、星雲会館で、医療救護訓練を実施しました。

震度5強〜6強の直下型地震が発生し、土砂崩れや家屋倒壊により多数の負傷者が出たことを想定し、情報収集や各機関の連携、負傷者の容態や緊急度に応じた優先順位を判断し、治療に当たる「トリアージ」や応急処置、搬送の模擬訓練を行いました。訓練には医療・消防機関の関係者約140人が参加しました。



【健康医療部医療対策課】



★養老孟司さんの講演会を開催
 11月26日、東京大名誉教授で、著書「バカの壁」などで知られる解剖学者の養老孟司さんの講演会を開催。約350人の市民の皆さんに聴講いただきました。

講演会は県の自殺予防緊急対策事業を活用して開催したもので、養老孟司さんが「かけがえない命 毎日を楽しく過ごすヒント」をテーマに「人はほとんど変わっていくのに、変わらなれないと思っている。今のままの自分が続くと思っている。それが間違い」、「他人が自分と同じ物が見えているわけではない」などと約80分にわたって持論を展開しました。

【健康医療部健康課】